

第44号令和5年3月発行
社会福祉法人^{恩賜}財団済生会
宮城県済生乳児院
仙台市宮城野区東仙台 6 丁目 1-1
TEL 022[299]0825
<https://miyagi-saiseikai.com/nyujiin/>



宮城県済生会乳児院 施設長 遠藤清之

皆さま、こんにちは、いかがお過ごしでしょうか。

今年度も早いもので残すところ僅かとなってまいりました。年度末の折、皆様も何かとお忙しいことと思います。今年度は、新施設の建設など進めてまいりました。新施設は、計画通り進捗してきており、今年の6月末には引渡しを受けられそうです。また4月からは、乳児院の名称を「済生会みやぎ乳児院」とし、移転後は、小規模グループケアに移行することになります。これまで経験したことのない取組ですので、すでに取り組んでいる施設の運営状況などの情報を収集しながらの検討を行っております。

さて、年が明けてから全国的にもコロナウィルス感染がおさまってきていることはありがたいことです。一刻も早く平常な生活に戻れることを願っております。子どもたちの成長は早いもので、今年度も多くの子たちが、乳児院から旅立つことになりそうです。お父さん・お母さん、里親さんの所やお姉さんたちの施設へと行先はさまざまですが、我々も、しっかりと準備を手伝い、幸せへの願いを込めて送り出してあげたいと思っております。

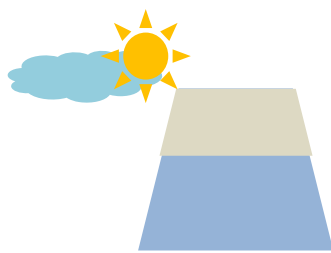
I 理念

済生会創設の精神のもとに、児童を取り巻く社会情勢の変化に柔軟に対応し、子どもが大人に守られ、大切にされ、安心して生活できる開かれた安全な養育環境を整え、入所児童の生命と人権を守り、健やかな成長を支援する。

II 基本方針

【保育目標】 素直で、明るく、優しい、健康な子の育成

- ・子どもの個性を尊重し、その人権を守り、最善の利益を追求します。
- ・子どもの発達段階に応じた生活習慣等の確立を支援します。
- ・子どもとの愛着関係を育み、豊かな感性を育てます。
- ・子どもの気持ちをくみ取り、また意見を聞きながら自立を支援します。
- ・子どもの成長を喜び、再出発(家族再統合、里親養育等)を支援します。
- ・職員は、子どもとの関係性を常に重視し、向上心、探求心を持ち、柔軟に子どもたちを支援します。



節分



鬼のパンツを履いて鬼に変身！



鬼のお面を作ったよ！上手に出来たね

恵方巻も手作りしたよ☆



鬼にボールを当てると、中から沢山のお菓子が…！



今年も2月3日に節分行事を行いました。年長児は、絵本や歌を通じて節分について知ることができ、当日は鬼のパンツの歌も上手に歌うことができました！午前中には全クラスでシルエットクイズやシャドーシアターを楽しみました。みんなで「鬼は外！」と言い、鬼にボールを投げ、一年の無病息災を願いました。



3月 ひなまつり



今日は楽しいひなまつり！3月3日は子どもたちの成長と幸せを祈ったひなまつりの行事を行いました。

身体を使う遊びでは、風船をいかだ状にしたマットの上でジャンプしたり、うさぎのおひな様のお口にボールを運んでみたりと楽しく遊びました。また、ひなまつりにちなみ、古風な貝合わせや手作りパズルにも挑戦！保育者も苦戦しながらなんとか完成することができました。

最後は笑顔で写真撮影！みんな可愛いおひなさまになりました。



クラスだより～1年を振り返って～

たんぼぼ組

この1年間、寝返り、お座り、四つん這い、つかまり立ちからひとり歩きまでたくさんの成長を見せてくれたたんぼぼ組さん。

秋には小さいお友達が仲間に加わり、小さいながらたくさん声を出したり、あやしかけににっこりと笑う様子が可愛らしく癒される毎日です。

これからも子どもたちの笑顔に活力をもらい、日々成長を見守っていきたいと思います。

さくら組

1年前はハイハイで移動していた子どもたちが今ではとても上手に歩いたり、元気に走り回る姿も見られています。食事中は、スプーンを投げる…こともありましたがいづの間にか上手に食べられるようになっていたり、日々出来ることが増えています。子どもたちの大きな成長と一緒に喜び、見守ることができ、嬉しく思っています！！

コロナが少しずつ落ち着き、沢山おでかけして、思い出を増やしていけたらいいなぁと思っています♪

ちゅうりっぷ組

ちゅうりっぷ組は、一年を通して女の子の人数が多いクラスでした。いつも元気な声や笑顔で溢れており、にぎやかな毎日を過ごしました。子ども達は、お互いに刺激し合いながら、この一年で心も身体も大きく成長しました。時には喧嘩をすることもありましたが、友達と一緒に遊びたい気持ちが育ち、おしゃべりもとても上手になりました。この春旅立ちを迎える児もいますが、好きなことや得意な事を活かして、健やかに明るく過ごしていけると良いと思います。

ひまわり組

最近お喋りが上手になってきて益々賑やかさが増したひまわり組の子どもたち。年長さんはお友達同士で会話をしたり、年少さんも単語や指差し等で自分の気持ちを伝えてくれるようになりました。お世話好きな年長さんの様子を見て、年中さんも小さい子に優しく関わる姿があります。

1年を通して時々ケンカもありましたが、みんな仲良く心も身体も成長しました。4月からも元気に楽しく伸び伸びと過ごしていきたいと思います。



建設中の新施設です。

外壁の作業も終わり、このまんまるが皆様に届くころには、建物の外観が見られるようになると思います。

～編集後記～

令和4年度の『まんまる』最終号となります。

今年度は乳児院全体で体調不良が続くこともありましたが、その中で子ども達も職員も心身ともにたくましく成長しました。また、こどもの日から始まり、様々な行事を通して沢山の経験を経ることが出来ました。

新年度も元気で可愛い子どもたちの姿を沢山お届けしていきたいと思います。